

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学八王子医療センター循環器内科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

左室肥大をきたす二次性心筋症の鑑別診断に関する後ろ向き研究

[研究の背景と目的]

左心室の筋肉が厚くなる左室肥大があると心不全が発症しやすいといわれています。心筋自体に問題がある肥大型心筋症でも左室肥大が起こりますが、高血圧や糖尿病などの全身疾患に伴う左室肥大や、心筋に異常な物質がたまる病気でも左室肥大が起こります。例えば、ファブリー病、心アミロイドーシス、ミトコンドリア心筋症などでは異常物質が心筋にたまりますが、予後を改善する特別な治療があり、このような二次性心筋症の原因疾患の正確な診断は大切です。今日の循環器診療では、広く普及した心エコー検査を起点として、心筋症の鑑別診断が行われることが多くなっています。しかし、肥大型心筋症とこれらの二次性心筋症の鑑別は十分に行われていない可能性があります。

そこで、心エコー検査で左室肥大が検出された症例で、二次性心筋症の鑑別診断が行われている頻度を調査します。また、循環器一般診療で左室肥大を有する症例において、肥大型心筋症と各々の二次性心筋症の頻度を明らかにし、最終診断された各々の二次性心筋症に特徴的な心エコーの所見を見つけます。これらの結果から、心エコーを起点とした二次性心筋症の正確な鑑別診断の手順が確立するものと期待されます。

[研究の方法]

●対象となる方

2017年12月1日から2020年5月31日までの期間に、当院のエコーセンターで心臓のエコー検査を受けた18歳以上の患者様

●研究期間

医学倫理審査委員会承認後から2022年7月31日まで

●利用する情報

1) 心臓のエコー検査の結果、2) 日常診療での必要性から過去に調べられた血液検査、尿検査、画像検査、遺伝子検査の結果

●情報の管理

すべての検査結果とカルテ上の情報は、当院での通常の保管方法により保管し、検査結果に関しては2年間、カルテは5年間保管し、管理します。

[研究組織]

● 研究代表者：

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 准教授 山田 聡

● 分担研究者：

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 教授 田中信大

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 高木 竜

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 兼任助教 今井靖子

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 外間洋平

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 寺澤無量

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 大嶋桜太郎

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 池田和正

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 池部裕寧

東京医科大学八王子医療センター循環器内科 助教 可児純也

[個人情報の取扱い]

● 患者様から取得された個人情報、検査情報は速やかに匿名化し、当院のセキュリティー認定を受けたパソコンに保管します。個人情報は厳重に保護し、万が一情報が漏洩した場合でも個人の特定が不可能であるように配慮します。学会発表や論文は個人が特定できるすべてのものは消去します。得られた検査情報の保管期間は日常臨床の保管期間に準じ、管理します。

● 匿名化された情報の保管は研究責任者が責任を持って保管します。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院八王子医療センター 循環器内科

氏名：山田 聡

役職：准教授

連絡先：042-665-5611